

自費診療ではこのような治療をすることができます

ファイバーコア

これが芯になる
グラスファイバー
です

アレルギー体質の方や、ワンランク上の審美性を求められる方に、最も適したグラスファイバー繊維の、新時代のコア（歯の土台）をご紹介します。

保険診療のコアの特徴



装着後の比較

保険の治療では、さし歯の土台となる根に金属を埋め込みます。

ファイバーコアの特徴



ファイバーコアは、グラスファイバー製で天然の歯とそっくりな色をしています。今や海外では主流になっています。

金属のコアの欠点

- 金属は、固く弾性がない為、歯根に埋まった状態で折れてしまう等のトラブルが起きてしまうケースがある。
- 金属アレルギーを引き起こす場合もある。
- 金属のコアをセットした部分の歯ぐきが黒ずんでしまう。
- さし歯の透明感を濁らせてしまう。

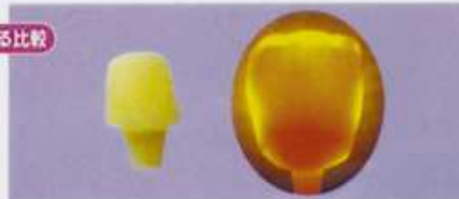
ファイバーコアの利点

- 歯のたわみに応じて力を分散させるので、歯への負担が大幅に軽減される。
- アレルギーの心配がない。
- 歯ぐきの黒ずみが出ない。
- さらにワンランク上の自然な美しさを演出することができる。



透過光による比較

光で透かすとクッキリ浮き出てしまいます。これが自然な透明感を濁らせる原因になってしまいます。



光で透かしても全くわかりません。ですから、金属を使わない「オールセラミックス」や「ハイブリットセラミックス」などのさし歯と組み合わせると、さらに自然な透明感を演出できます。

「美しさを追求するなら内側から…」といいますが、これは歯の治療にも言えることです。

あなたならどちらを選びますか？



ファイバーコアに関するご質問やご相談は、お気軽に当院歯科医師にお話し下さい